

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会議	文書番号	上富高齢第 1123 号
		決裁期日	令和 4 年 3 月 25 日
名 称	令和3年度第3回介護保険事業運営協議会及び地域包括支援センター運営協議会（引き続き）令和3年度認知症初期集中支援チーム検討委員会		
日 時	令和 4 年 3 月 25 日（金） 13 時 25 分～14 時 00 分		
場 所	かみん2階研修室		
出席者	別紙参照		
内 容	<p>上記の会議を添付の資料を用いて行いましたので、報告します。</p> <p>事務局:赤川会長が欠席により、大場副会長に議事進行をお願いする。また、民生児童委員の選任役員変更に伴い、令和3年12月1日をもって高野委員から行方委員へ変更となった。委嘱状は交付済みである。</p> <p>副会長より自己紹介のお願いし、行方委員あいさつ。</p> <p>議題 1(事務局より説明)</p> <p>資料1をご覧ください、計画と給付見込みの差が大きいサービスを説明する。まずは、訪問介護については 11,921 千円、14%、訪問看護については 3,497 千円、17%の増加となっている。理由としてはコロナの影響もあり在宅サービスの需要がさらに大きくなったものと思われる。次に小規模多機能型居宅介護については、7,217 千円、23%の増加となっている、理由としては今年度から「ふくしん」の利用者数が前年度以前よりも大幅に増加したことがあげられる。次に認知症対応型共同生活介護は 12,918 千円、10%の減少となっている。理由としては町内 GH の定員は常に満床であるが、町外 GH の入居者が入院や転所により退所したことがあげられる。最後に介護医療院は 24,831 千円、18%の減少となっている。理由としては介護医療院上富良野の定員が 32 床だが現在は 28 床で推移しており、計画は 32 床で作成したことが要因となっている。</p> <p>質問は無く、議題終了</p> <p>議題 2(事務局より説明)</p> <p>資料 2 をご覧ください、例年の事業内容で変更になったところは一般介護予防事業内のエルダーシステムを見直し、介護予防運動指導士地域派遣事業を新設する。内容はシンコースポーツ職員に町内会や老人クラブの集まりに出向いてもらい運動指導を直接行っていただく。</p> <p>予算内容全体を通しての質問として、岡和田委員より運動指導士派遣事業の</p>		

詳細が質問された。

事務局: 予算措置は 20 回分であり、同一団体が毎月というのは想定していないがニーズや効果実績を検証し必要であれば年度内での増額補正も検討する。また、当初の 20 回の予算はエルダーシステムの年間使用料よりも安くなっている。

他に質問は無く、議題終了

事務局より赤川会長が 3 月末をもって一身上の都合により辞任されることの説明があり、事務局より手紙の代読を行った。(別紙参照)

また、次回会議は 5 月を予定しており、その中で令和 3 年度地域包括支援センター活動報告を行う。

引き続き、令和 3 年度認知症初期集中支援チーム検討委員会を行う。事務局より別紙活動報告及び相談事例等の報告を行った。質問は無く検討委員会は終了。